

研究タイトル:

初期近代イギリス演劇(シェイクスピア他)、英語教授法



氏名: 富村 憲貴 / Noritaka TOMIMURA E-mail: tomimura@kure-nct.ac.jp

職名: 准教授 学位: 博士(文学)

所属学会・協会: 日本英文学会, 日本シェイクスピア協会, 日本音楽学会

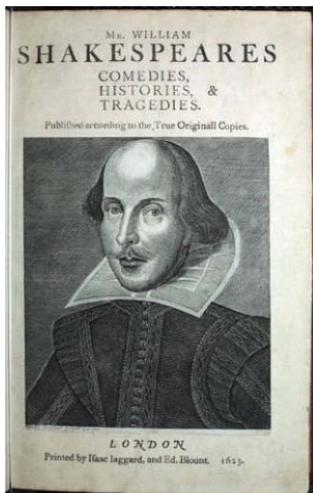
キーワード: シェイクスピア, 音楽, イギリス演劇

技術相談
提供可能技術: ・作品講読, 作品解説, 翻訳
・英語学習指導(発音, 文法, 多読学習など)

研究内容: エリザベス朝演劇における音楽の使用に関する研究／英語教授法に関する研究

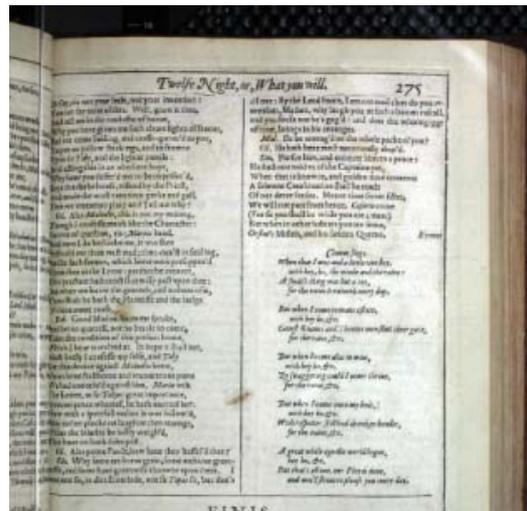
●エリザベス朝演劇における音楽の使用に関する研究

現代のドラマ, 映画といえば当たり前のように音楽が使われています。しかし, なぜわれわれは物語と音楽を結びつけて楽しみ, また作品を作るのでしょうか? これは人間が本能的に求める表現の形なののでしょうか? その結びつきはどのように生まれ, また変化して(あるいは変わらずに)来たのでしょうか? そもそも, 物語と音楽は作品の中でどのように結びついているのでしょうか? 今なお世界各地で作品が上演・映像化されているシェイクスピアをはじめ, 多くの劇作家が活躍した初期近代(16世紀, 17世紀)のイギリス。当時の作品における音楽の使用を研究することで, その答えに少しでも近づこうとしています。そこからさらに, 新しい芸術表現の可能性が見えたら嬉しいですね。



第一・二つ折本表紙

<http://doyle.lib.muohio.edu/cdm4/shakespeare/> (Miami University Libraries)より



Twelfth Night 最後の歌の部分

●英語教授法に関する研究

どのような学習方法が, 英語力の向上により役立つのでしょうか。実践を通して, 受講者の意識変化などをもとに分析しています。海外協定校との交流や, 少人数の課外授業, 発話重視の授業などの取り組みがあります。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	